

第 24 号

# 群大病院 地域連携だより

## 病院の理念

大学病院としての使命を全うし、  
国民の健康と生活を守る。

## 基本方針

安全・納得・信頼の医療を提供する。  
次代を担う人間性豊かな医療人を育成する。  
明日の医療を創造し、国際社会に貢献する。  
医療連携を推進し、地域医療再生の拠点となる。

## 群馬大学医学部附属病院の改革に向けた 取り組みについて

患者支援センター長  
村上 正巳



平素より群馬大学医学部附属病院が大変お世話になっております。医療事故の問題で、皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、改めてお詫び申し上げます。

昨年、医療事故調査委員会からの報告書ならびに病院改革委員会からの最終提言を受けて、

群馬大学医学部附属病院が安全安心な病院として再生するために、田村遵一病院長を中心に様々な改革に取り組んで参りました。群馬県、群馬県医師会ならびに群馬県病院協会による群馬大学医学部附属病院の再生を促進する協議会にご指導いただき、昨年 11 月 1 日に改革への取り組みと改革工程を公表しましたが、改革の 3 本の柱として、「医療の質・安全学講座」「先端医療開発センター」「地域医療研究・教育センター」の設置を掲げています。

「医療の質・安全学講座」は、WHO と連携し、国際標準の医療安全教育・研究を実施し、患者目線に立った医師・医療技術者を県域全体で養成することを目指しています。

「先端医療開発センター」は、先進的医療の開発提供に関わる診療科等の関係部署の専門的な技術、手法、経験を集約し、難易度が高い医療技術や未承認薬を用いた医療を国際標準の安全管理体制のもとに提供することを目的としており、本年 4 月 1 日に稼働を開始しました。

「地域医療研究・教育センター」は、群馬県、群馬県医師会、群馬県病院協会、県内医療機関と連携して医師の人材交流や育成を行い、医師配置の適正化に取り組み、県域の医療ネットワークを充実させ、県域全体の医療レベルの向上に貢献することを目指しており、本年 4 月 1 日に設置準備室が設置されました。

今後一層の安全強化と医療の質向上を目指し、一日も早い信頼回復に努め、群馬県の医療に貢献して行く所存ですので、皆様のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。



群馬大学医学部附属病院  
患者支援センター（連携担当）

〒371-8511 前橋市昭和町三丁目 39 番 15 号  
電話 027-220-7733

FAX 027-220-7777

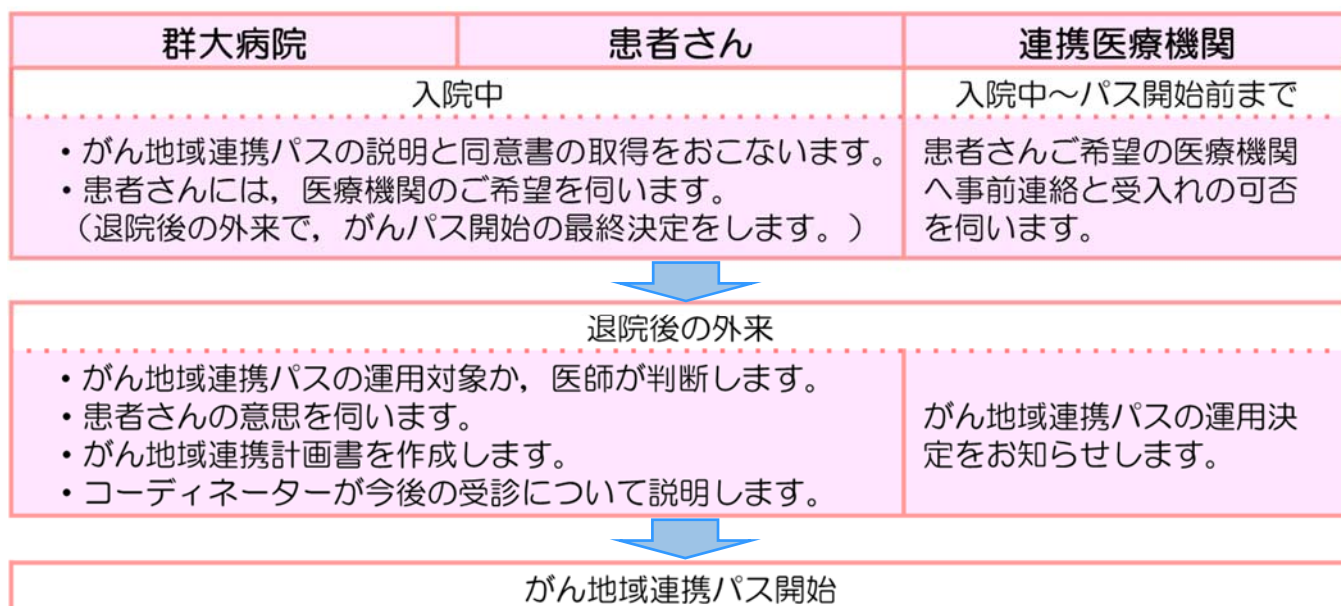
患者支援センターホームページ

<http://kanjasien.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

# がん地域連携パスの取り組み

群馬大学医学部附属病院では、平成 28 年 4 月 1 日に群馬県がん診療中核病院の指定を受け、がん地域連携パスの運用を再開し、一年が経過しました。患者さんや連携医療機関の方にわかりやすく、スムーズに受診いただけるよう検討した運用と一年間の経過を報告します。

## 群馬大学病院におけるがん地域連携パス開始までの流れ

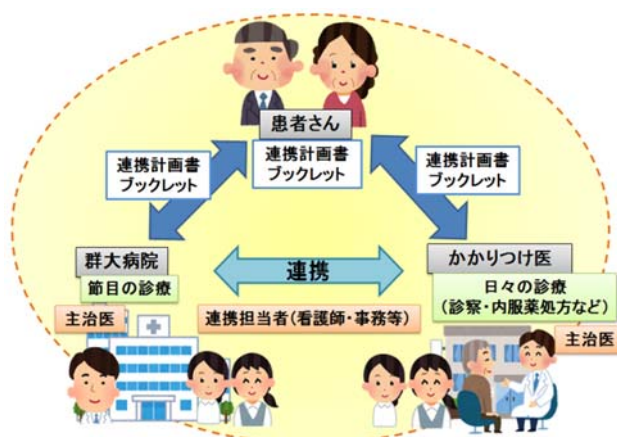


### 平成28年度の経過と件数

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 平成28年4月  | 群馬県がん診療中核病院の指定を受ける。      |
| 平成28年5月  | 胃がんパス・大腸がんパス・乳がんパスを再開する。 |
| 平成28年11月 | 肺がんパス・肝がんパスを再開する。        |

平成28年5月～平成29年3月末

| がん種                     | 肺   | 胃   | 大腸  | 肝  | 乳    |
|-------------------------|-----|-----|-----|----|------|
| 入院前パス説明患者数              | 21人 | 20人 | 43人 | 0人 | 151人 |
| パス同意患者数                 | 11人 | 16人 | 25人 | 1人 | 99人  |
| パス運用数                   | 7   | 13人 | 16人 | 1人 | 66人  |
| 運用外 (治療内容や患者さんの希望によるもの) | 4人  | 4人  | 7人  | 0人 | 22人  |



連携医療機関のご協力のもと、昨年度 103 名の方に運用を開始することができました。

引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 第 8 回群馬大学医学部附属病院 地域医療連携施設交流会のお知らせ

地域に根ざした病院として、現在までに登録いただいた地域医療連携施設との前方・後方連携をさらに深め、相互理解と意見交換等を目的とするもので、平成 29 年度においても下記のとおり実施いたします。

なお、地域医療連携登録施設の皆様には別途、ご案内を送付しております。同封の回答書にて事前のお申込みをお願いいたします。

【日 時】平成 29 年 7 月 20 日（木）

I 部 18 時 30 分～19 時 20 分 II 部 19 時 30 分～20 時 40 分

【場 所】前橋市商工会議所（I 部：2 階 ローズの間 II 部：2 階 サクラの間）

【内 容】群馬大学医学部附属病院からの各種活動報告、意見交換等



～平成 28 年度開催の様子～

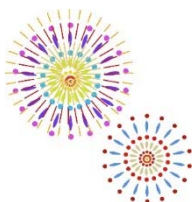


## 地域相談支援フォーラム 相談員研修採択のお知らせ

群馬大学医学部附属病院は、群馬県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会の事務局として、年 2 回情報提供・相談支援部会及び研修会を開催しております。昨年度、部会の研修検討メンバーが中心となり、国立がん研究センターが募集する「地域相談支援フォーラム」に応募し、採択されました。

テーマ：どうしていますか？患者が自分の最期を考えるとき  
～事前意思指示書と共に考える～ in 北関東甲信越

県内だけでなく他県の相談員と共に、テーマに沿って学びを深め、意見交換を行える機会となるよう詳細を検討中です。平成 29 年 11 月の開催を目指しておりますので、詳細決定後、ご案内をいたします。ご協力をお願いいたします。





## 市民講座のお知らせ

今回は、がん治療をサポートするリハビリテーションと、がん患者さんのこころのケアをテーマに情報を発信いたします。ぜひ、ご参加ください。



平成29年

日時 **6月17日(土)** 13:00～16:30 (開場 12:30)

会場 **群馬会館** (群馬県庁前)  
前橋市大手町2-1-1

### プログラム

#### 講演1

座長：群馬大学医学部附属病院 患者支援センター長 村上 正巳

### 「がん治療をサポート～リハビリテーションの実際～」

群馬大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 長谷川 信先生

#### 講演2

座長：群馬大学医学部附属病院 副看護部長 今井 裕子

### 「がん患者さんのこころのケア～つらさや苦しみにどう応じるか～」

群馬大学医学部附属病院 精神科神経科 藤平 和吉先生

**交流茶話会** 参加自由です。患者会メンバーも参加しますので、お気軽にお立ち寄りください。

申込み **不要** (当日、直接会場へお越しください)

駐車場 **群馬県庁駐車場**をご利用ください

費用 **無料**

お問い合わせ先 **TEL : 027-220-7854** 群馬大学医学部附属病院 医事課

**申込  
不要**



主催 **群馬県がん診療連携協議会／群馬県**

指定 日本医師会生涯教育講座2単位 [カリキュラムコード 11,19 (講演1) / 4,81 (講演2)]  
日本薬剤師研修センター認定2単位 日本病院薬剤師会生涯研修認定 1.75 単位

共催 群馬大学医学部附属病院／群馬県がん患者団体連絡協議会／公益財団法人群馬県健康づくり財団  
後援 群馬県医師会／群馬県看護協会／群馬がん看護研究会／群馬県薬剤師会／群馬県病院薬剤師会／群馬県理学療法士協会／  
群馬県医療ソーシャルワーカー協会／前橋市／上毛新聞社／群馬テレビ